

7月28日（木）税金

ふくざわゆきちせんせい か がくもん
福沢諭吉先生が書いた「学問のすすめ」

には、ぜいきん か
には、税金のことも書いてあります。

「みんなのために使うお金だから

きもちよく はら
気持ちよく払わなくてはいけない」と、

い
言っているのです。

みな ぜいきん はら えん もの か
皆さんも、税金を払っているはずです。100円の物を買うと

きに、えんはら とき えん しょうひぜい ぜいきん
きに、110円払う時があるはずです。その10円は消費税、税金

なのです。くに はら かね
なのです。国のために払っているお金なのです。

ぜいきん ほか みな
税金には他にもいろいろあります。皆さんのお父さんや

かあ ぜいきん くに はら
お母さんも、たくさんの税金を国に払っています。

では、ぜいきん なに つか こくみん
では、税金は何に使われているかというと、国民のためで

す。こくみん なか みな
す。国民の中には、皆さんもいます。

みな がっこう べんきょう かね はら
皆さんが学校で勉強するためにお金を払っていないのは、

ぜいきん つか きょうかしょ みな
税金が使われているからです。教科書もただです。皆さんが

つか つくえ みな かね
使う机やいすも、皆さんからはお金をもらっていません。

ぜいきん せいかつ
税金のおかげで、生活しやすくなっていることはたくさん

あるようです。そんなことも考えながら、か もの
あるようです。そんなことも考えながら、買い物をしてみて

くだ
下さい。

村越 新

